

売上高減少額方式
(大企業及び希望する中小企業)

申請店舗の売上高等記入・計算書

下の枠内から、算出方法を1つ選択(✓)し、1日当りの支給額を算出後、枠の下にある計算式で申請額を算出してください。

前年あるいは前々年の8月及び9月の消費税を除いた売上高を記入ください。

営業収入
売上
式でも構

本年の8月及び9月の消費税を除いた売上高を記入ください。

8月と9月の売上高の比較から算出する方法 (申請は令和3年9月の売上確定後になります。)

前年(前々年)8月売上高 前年(前々年)9月売上高 1日当りの支給上限額(千円未満切上げ：最大20万円)

$$\left[\begin{array}{c} \text{税抜 } 8,000,000 \text{ 円} + \text{税抜 } 5,000,000 \text{ 円} \end{array} \right] \div 61 \text{ 日} \times 0.3 = 63,934 \text{ 円} \rightarrow \text{① } 64,000 \text{ 円}$$

前年(前々年)8月売上高 前年(前々年)9月売上高 本年8月売上高 本年9月売上高

$$\left[\begin{array}{c} \text{税抜 } 8,000,000 \text{ 円} + \text{税抜 } 5,000,000 \text{ 円} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{c} \text{税抜 } 2,000,000 \text{ 円} + \text{税抜 } 1,000,000 \text{ 円} \end{array} \right] = 10,000,000 \text{ 円}$$

1日当りの支給額(千円未満切上げ：上限金額①)

$$\text{② } 10,000,000 \text{ 円} \div 61 \text{ 日} \times 0.4 = 65,574 \text{ 円} \rightarrow \text{③ } 64,000 \text{ 円}$$

1日当りの支給決定額 協力した日数(様式3-1から転記) 協力金支給申請額

$$\text{③ } 64,000 \text{ 円} \times 18 \text{ 日} = 1,152,000 \text{ 円} \rightarrow \text{様式1 申請金額に転記}$$

要請期間と同時期の売上高との比較から算出する方法 (期間と同時期の売上帳簿がある場合のみ選択可)

前年(前々年)の同時期(18日間)の売上高 1日当りの支給上限額(千円未満切上げ：最大20万円)

$$\text{税抜 } 10,000,000 \text{ 円} \div 18 \text{ 日} \times 0.3 = 166,667 \text{ 円} \rightarrow \text{④ } 167,000 \text{ 円}$$

*前年又は前々年8/24~9/10の売上高を記載してください

前年(前々年)の同時期(18日間)の売上高 今回の要請期間中(18日間)の売上高 1日当りの支給額(千円未満切上げ：上限金額④)

$$\left[\begin{array}{c} \text{税抜 } 10,000,000 \text{ 円} - \text{税抜 } 5,000,000 \text{ 円} \end{array} \right] \div 18 \text{ 日} \times 0.4 = 111,111 \text{ 円} \rightarrow \text{⑤ } 112,000 \text{ 円}$$

1日当りの支給決定額 協力した日数(様式3-1から転記) 協力金支給申請額

$$\text{⑤ } 112,000 \text{ 円} \times 18 \text{ 日} = 2,016,000 \text{ 円} \rightarrow \text{様式1 申請金額に転記}$$

・いずれか1つを選び、「✓」を入れてください。
※記入見本のため両方に「✓」をいれています。

令和元年、あるいは令和2年の8月24日～9月10日の帳簿から消費税を除いた売上高を転記し、合計額を記載してください。休業日の売上高は0円としてください。